

令和５年度 学校評価アンケートまとめ（生徒・保護者）

Classiによる回答（令和５年12月実施）		生徒		保護者	
「とてもそう思う」＋「そう思う」の％割合		R 5	R 4	R 5	R 4
1	服装容儀の規則は常にきちんと守っている。	97.7	96.8	96.3	96.8
2	時と場をわきまえた礼儀・挨拶を行っている。	98.9	98.5	96.6	96.1
3	生徒:授業時には常に1分前に着席している。 保護者:授業や部活動、行事等に前向きに取り組んでいる。	76.2	72.7	95.1	95.1
4	生徒:決められた教科書類は持ち帰り、自分の机、ロッカー等は整理している。 保護者:教科書等を持ち帰り、部屋の机等を整理する習慣が身に付いている。	64.3	62.0	44.9	47.9
5	生徒:朝読書時には、必ず読書に取り組んでいる。 保護者:家庭で静かに読書する習慣が身に付いている。	77.0	78.5	25.6	28.4
6	スマホ等の利用は、学校・家庭内のルールを守るようにしている。	95.2	96.8	62.4	66.0
7	他人や社会に貢献・奉仕する意義を感じている。	84.8	85.1	67.4	67.4
8	生徒:学級や生徒会の仕事は最後まで責任をもってしている。 保護者:学校、地域の仕事、家庭の手伝い等は最後まできちんとしている。	93.8	94.2	64.7	76.2
9	清掃には毎日一生懸命取り組み、環境美化に努めている。	95.4	95.5	50.0	51.1
10	生徒:Classiの活用など、学習時間の確保、学習の習慣化に努めている。 保護者:毎日、家での学習時間確保、学習の習慣化に努めている。	47.3	40.5	38.7	41.7
11	必要な予習・復習・課題・考査の復習等は確実に終わらせている。	66.7	62.0	55.2	64.0
12	学力向上に向けて、授業の聞き方、ノート作成の工夫、学習法の改善、計画等を実践している。	77.1	72.3	52.9	60.4
13	進路について調べたり、深く考えたりする授業やLHRを受けた。	86.0	84.7	66.9	73.0
14	生徒:保護者は進路や学習等について積極的に相談に乗ってくれる。 保護者:家庭でも進路選択や学習等について積極的に相談に乗っている。	91.4	89.0	78.9	82.9
15	自分の目標とする進路は、具体的かつ明確である。	68.6	68.1	62.2	63.0
16	学校で人とのコミュニケーションで悩むことがあまりない。	75.4	77.4	77.2	82.4
17	相手の立場や考え方を意識して、適切な言葉遣い等に努めている。	98.1	97.0	91.2	92.4
18	会話等で他人の話には静かに耳を傾け、理解しようと努めている。	97.5	97.7	91.2	91.1
19	生徒:話し方や言葉遣いに関する授業やLHRを受けたことがある。 保護者:家庭でよりよい話し方や言葉遣いについて話題にすることがある。	58.6	56.6	83.8	82.0
20	通学時には地域や駅の方々に挨拶等をしっかりしている。	78.2	80.2	89.7	90.4
21	生徒:配布される保護者宛での通信等は必ず渡している。 保護者:日々の学習や学校生活、学校行事、進路設計等について学校からの情報提供は適切である。	88.6	89.6	79.3	81.5
22	先生が生き方や進路について親身に相談に乗ってくれ、元気に学校生活を送る手助けとなっている。	88.6	86.0	82.0	87.7
23	先生の助言・指導などは、家庭でも話題にしている。	74.4	71.1	76.4	78.6
24	先生から、よく声をかけてもらっている。	78.0	77.9	75.0	80.3
25	先生はいろいろな意味で頼れる存在である。	89.8	86.2	85.9	90.1

【今回の傾向について】

今年度のアンケート調査では、前年度に比べ生徒の回答の16項目においてプラスの結果が示された。基本的な学校生活においては自己評価が向上しているといえる。ただし、**10～12**などでは生徒と保護者の認識の違いが見られ、学習の習慣化が家庭学習で定着しているとはいえないことがうかがえる。一方、**22～25**のように、生徒と保護者が本校の教育相談体制や学習状況の把握に理解を示している項目もある。今後もClassi等を通して諸連絡や生徒のやる気を引き出す声掛けを続けたい。来年度からは、全学年が一人一台端末を持つことになるので、学習習慣の定着化のためにロイロノートなどの学習支援アプリを有効活用し、生徒の朝活用の時間や平日及び休日の家庭学習の充実が図られるよう支援していきたい。